

## ○鎌倉女子大学 オープンキャンパス参加の様子と生徒の感想

### ☆参加した生徒から鎌倉女子大学の方へのお礼と感想

#### 3年 Y.Mさん

今日、鎌倉女子大学のオープンキャンパスに参加して、入試制度をよく理解することができました。お話を伺って一番良かったと感じるのは、学校推薦型選抜の受験方式です。私は学校推薦型選抜を考えていて、これから大学に合った対策をとっていかこうと思っています。選考ではどのように審査されているのか、志望理由書はどのようなことを書けば良いのかなどを知ることができて、オープンキャンパスに参加して良かったなと思えました。また、在校生の方のお話を聞くこともできて、自分の不安を解消することができました。私は推薦で受かったとしても、勉強についていけるか不安に感じていました。在校生の方から大学での授業について、実際に話を伺うことで、授業の進み具合をイメージすることができるようになりました。今後は、大学での授業スピードや授業内容を踏まえた上で、進路を考えることができます。話の中で、高校時代にやっておけばよかったことから、生物・化学・情報の分野が重要であることを知ることができました。

有意義な時間をありがとうございました。今日得た知識を進路選択に役立てていきたいと思います。

#### 3年 H.Mさん

オープンキャンパスに参加させていただきありがとうございました。

オープンキャンパスでは、私が興味のある管理栄養学科についての詳しい内容を、入試説明会や個別面談を通して知ることができました。

説明会では、学校推薦型選抜（指定校）の選考方法が個別面接から集団討論に変更したことを知りました。特に医療に携わる管理栄養士は医師や看護師などの医療従事者と意見を交わし、協力して治療を行うため、聞いて理解する能力、適切な意見を述べる力が求められていると考えられます。そのため、自分が入試で集団討論を行わない場合でも管理栄養士になるうえでは対策する必要があると感じました。

管理栄養学科在学生の方からの話では、生物または化学を高校時代に履修しなかったために苦労したことを伺いました。管理栄養士となるためには生物、化学が不可欠ということに改めて気づくことができました。高校で学習する生物、化学は将来に必要となることを常に念頭に置き、確実にしておきたいと思いました。

今回のオープンキャンパスで学んだことを参考にし、自分の進路に向き合っていきたいと思います。



### 3年 O.Aさん

鎌倉女子大学の対面型オープンキャンパスに行った。入試説明を聞くと、管理栄養学科の学校推薦・一般の倍率が極端に落ちた理由を聞くことができた。それは、入試の形式が大きく変わったことにより年内に進学先を決める超安全思考の人が増えたことや、新型コロナウイルスにより県外から受験を考えていた人が感染を恐れて、地元大学への進学を考えたことなど、様々な理由があったと分かった。入試方式、コロナ禍等の問題がある中で、自分はどうのような受験準備をするかをきちんと考えておく必要がある。



個別相談では、管理栄養学科と家政保健学科の学生さんの話を聞いた。管理栄養学科の学生さんの話を聞くと常に忙しそうで、やる気や向上心や興味がないと続かない学科だということが伝わってきた。入試のアドバイスや学校生活について詳しく教えてくださりとても参考になった。特にアドミッションポリシーや建学の精神を理解することが大事と教えてくださった。家政保健学科は家庭科の先生や養護教諭の先生・一般企業など、目指す職業が幅広く学べる点が良いと思った。学生さんに、なぜこの学科を選んだかを質問したところ、目指せる職業や学べる分野がたくさんあり、自分に合った学習ができるからと教えていただくことができた。大学に入ってから興味のある職業を見つけることができるのはとても魅力的に感じた。

今回オープンキャンパスに行き、去年とは違うお話をたくさん聞くことができてよかった。自分の進路についてもっとよく考えたいと思う。